

## 第15回神奈川産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第15回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	旭企業株式会社		
◆テーマ名	当社（運送業）における多様な働き方の実現		
◆受入可能チーム数	4チーム		
◆テーマ設定の背景、ねらい	<p>運送業界においては、人手不足が慢性化し高齢化と相まって深刻な状況になっている。若者の車離れや業種のイメージ等要因はあるが、当社においても人材の確保が大きな課題となっている。多様な人材が働ける制度設計、環境の整備等「働く人」の視野に立った改革を行い同時に生産性向上により企業価値を高めていきたい。</p>		
◆調査・研究のポイントと期待する内容	<p>運送業界全般の現状、当社の問題点を抽出した上で、国も推し進める『働き方改革』にも追従する具体的な提案を御願いたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 人手不足の解消に向けての提案             <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 女性ドライバーの雇用促進</li> <li>2) 若手ドライバーの採用</li> <li>3) その他ターゲットとする人材層の発掘</li> <li>4) 採用活動の工夫</li> </ol> </li> <li>2. 労働条件、環境の改善の提案             <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 過重な長時間労働の改善</li> <li>2) 上記人材確保のために必要な労働環境の整備</li> </ol> </li> </ol> <p>その他、具体的で斬新な提案を御願いたい。</p>		
◆知的財産権等の取扱い	調査資料及び作成されたレポート等は、全て当社に帰属するものと考えます。		
◆審査の進め方	<p>・審査方法 レポート、プレゼンテーションにて審査致します。</p>		
・中間報告	有	・無	
・プレゼンテーション	有	(20分)	・無
◆学生向け説明会の予定日	6月中旬～下旬を予定しています。		
◆その他	<p>レポートの提出は電子媒体で御願致します。 プレゼンテーションは、パワーポイントで御願致します。</p>		

## 第15回神奈川県産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第15回神奈川県産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	ALSOK神奈川株式会社	
◆テーマ名	神奈川県に根ざす「安心・安全」を提供する会社ができる地域貢献、地域活性と雇用の確保	
◆受入可能チーム数	5チーム	
◆テーマ設定の背景、ねらい	神奈川県の各自治体と連携を図ることにより地域貢献を主に地域の活性化、雇用促進、雇用の確保、事業化案の策定をしたい。	
◆調査・研究のポイントと期待する内容	横浜、川崎など主要地区以外の各自治体において様々な観点から課題調査をして頂き、少子高齢化などの問題点について真の原因を可視化してください。当社の持つノウハウ（警備、総合管理、介護、有害鳥獣捕獲）を活かして「警備業」という枠に捉われない角度から各課題に対して力になれる貢献策または、具体的な事業化案をご提案ください。	
◆知的財産権等の取扱い	弊社に帰属させていただきます。	
◆審査の進め方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・審査方法 書類審査およびプレゼンテーション審査</li> </ul>	
・中間報告	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	・プレゼンテーション <input checked="" type="radio"/> 有 (15分) <input type="radio"/> 無
◆学生向け説明会の予定日	6月22日(金)	
◆その他	特になし	



## 第15回神奈川産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第15回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	一幸電子工業株式会社	
◆テーマ名	A I（人工機能）の活用について	
◆受入可能チーム数	最大5チーム	
◆テーマ設定の背景、ねらい	<p>昨今、A I というワードを至る所で目にする機会が増えました。 当社でも社内業務や製品にこのA I を活用出来ないかと考えており、A I の現状と新たな用途の可能性および実現の為の課題を調査頂きたく、本テーマを選定しました。</p>	
◆調査・研究のポイントと期待する内容	<p>1. A I の現状 ①種類や違い、使われている場所や物など。 2. A I の今後と活用 ①今後、活用出来そうな、機器やサービスなど。 ②当社の製作物でA I を組み込めそうな物、及び組み込む方法。 （出来る範囲でかまいませんので具体的にご提案ください。） ③A I を組み込む為の課題（コスト面や難易度など）。</p>	
◆知的財産権等の取扱い	賞の対象となった提案に関する全ての書類の所有権は、当社に帰属します。	
◆審査の進め方	<p>・審査方法 提出いただくレポートの内容評価と、当社内にて実施する研究成果発表会におけるプレゼンテーションの内容を評価し採点いたします。</p>	
	・中間報告 <input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	・プレゼンテーション <input checked="" type="radio"/> 有（15分） ・ 無
◆学生向け説明会の予定日	6月22日10時～	
◆その他	データの提供や器具の貸与等に関しては、必要に応じ、別途相談とします。 レポートの提出はメールでお願い致します。（サイズが大きい場合は都度相談）	

## 第15回神奈川産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第15回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	ウエルシア薬局株式会社
◆テーマ名	ウエルシア薬局を一兆円企業に押し上げる新サービスの提案
◆受入可能チーム数	10チーム
◆テーマ設定の背景	<p>現在弊社は、成長戦略をもとに店舗数の増加と市場シェアの拡充を行っているものの、少子高齢化問題や人口減少により、社会情勢に適合した新たなサービスを創造する必要性が出てきております。</p> <p>今回はそういった時代背景がある中、ウエルシア薬局が目標として掲げる”売上高1兆円”を確実に達成するための新規サービスを学生たちに考案してもらいたいと考えております。</p>
◆調査・研究のポイントと期待する内容	<p>1、高齢化、人口減少においても成長するための新サービスを提案すること。 他社との差別化もポイントとなります。</p> <p>2、自由度の高いテーマですが、単なるアイデアの提示ではなく、コスト面まで考慮し、実現が可能なサービスであることが重要です。 将来的に全店舗に水平展開することが可能なのか、も加味して研究すること。</p>
◆知的財産権等の取扱い	賞の対象となった提案に関するすべての書類の所有権は、当社に帰属します。
◆審査の進め方	<p>・審査方法 成果発表会におけるプレゼンテーションの内容を評価し採点いたします。</p>
<p>・中間報告</p> <p style="text-align: right;">有 ・ <input type="radio"/> 無</p>	<p>・プレゼンテーション（中間報告）</p> <p style="text-align: right;"><input checked="" type="radio"/>（20分） ・ 無</p>
◆学生向け説明会の予定日	6月10日（日）AM10:00～、PM14:00～
◆その他	

## 第15回神奈川産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第15回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	SMBC日興証券株式会社		
◆テーマ名	学生にSMBC日興証券を就職先としてアピールするための施策		
◆受入可能チーム数	8チーム		
◆テーマ設定の背景、ねらい	2018年に創業100周年を迎えるにあたり、次の100年に向けた人材獲得をテーマとして、学生から就職先として選ばれる会社になるために、SMBC日興証券としてどのような採用活動及びPRが有効か提案して頂きたい。		
◆調査・研究のポイントと期待する内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ SMBC日興証券を学生に幅広く知ってもらうための施策や採用活動におけるPR方法について。</li> <li>・ 会社説明会やインターンシップ等で学生がSMBC日興証券に入社したいと思うような施策について。</li> </ul>		
◆知的財産権等の取扱い	当社に帰属する。		
◆審査の進め方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 審査方法 書類選考の上、プレゼンテーションを実施し審査。</li> </ul>		
・ 中間報告	有	無	・ プレゼンテーション
			有 (30分) ・ 無
◆学生向け説明会の予定日	6月下旬		
◆その他			

## 第15回神奈川産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第15回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	江ノ島電鉄株式会社	
◆テーマ名	「江ノ電沿線エリアにおいて観光客の滞在時間を長くする施策提案」	
◆受入可能チーム数	10チーム	
◆テーマ設定の背景、ねらい	<p>当社沿線エリアに訪れる観光客のうち約7割は神奈川県内、また東京都内から日帰りの来訪者となっています。そのため日帰り観光客の滞在時間を長くする施策は、地元観光産業の活性化に繋がる非常に重要な課題であります。</p> <p>観光客に長時間滞在していただくには、観光地として魅力を向上させる施策が必須です。いかに非日常を演出するか、そして「また来たい」と思ってもらえるか、詳細な研究結果や費用対効果の検証も含めて、学生の皆さんのアイデアを提案してください。</p>	
◆調査・研究のポイントと期待する内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在の当社の誘客施策や旅客動向を研究の上、効果的な施策を提案していただきたい</li> </ul>	
◆知的財産権等の取扱い	研究レポートの知的財産権については江ノ島電鉄㈱に帰属とします。	
◆審査の進め方	<ul style="list-style-type: none"> <li>審査方法</li> </ul> <p>レポートによる1次審査を行い、成績優秀者に対してパワーポイントを活用したプレゼンテーションによる2次審査を行う</p>	
・中間報告	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無	・プレゼンテーション <input checked="" type="radio"/> 有 (25分) ・ 無
◆学生向け説明会の予定日	2018年6月25日（月）or 26日（火）を予定。当社テーマ研究チームにメールでお知らせいたします。	
◆その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>研究中の注意事項やレポートの評価については説明会でお知らせいたします。</li> <li>アンケートの実施やデータの提供などは可能な限りご協力させていただきます。</li> </ul>	

## 第15回神奈川産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第15回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	株式会社LR小川会計		
◆テーマ名	AI・ロボット時代における会計事務所（LR小川会計グループ）のビジネスモデル		
◆受入可能チーム数	4チーム		
◆テーマ設定の背景、ねらい	<p>AI（人工知能）・（ロボット）の進化が最近話題に上ることが多くなっている。税理士業界も例外ではなく、むしろAIの進化により無くなる仕事の上位にランクされている。既に学習機能を備えたクラウド型会計ソフトの普及が進んできており、銀行取引やレジの取引データとの連動による顧客の記帳・経理事務の自動化が今後一層進み、従来税理士事務所の一つの業務領域であった記帳代行業務が縮小していくことが確実であろうと実感される状況である。</p> <p>AIはどこまで進化するのか、税理士事務所が生き残っていくためにはその変化に対応したビジネスモデルの構築が必要である。</p>		
◆調査・研究のポイントと期待する内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ AI、（ロボット）はどこまで進化するのか？</li> <li>・ AIの進化により税理士事務所の業務領域はどのような影響を受けるのか？</li> </ul> <p>税理士事務所の業務として残るものは何か？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 税理士事務所が変化に対応して生き残るビジネスモデルは？</li> </ul>		
◆知的財産権等の取扱い	所有権は当社に所属させていただきます。		
◆審査の進め方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 審査方法</li> </ul> <p>弊社では、参加チームの皆様に、審査員に対してプレゼンを行っていただきます。担当者は審査表を取りまとめ、役員の最終判断を仰ぎ審査結果を確定いたします。2段階審査は行いません。</p>		
・ 中間報告	有	・ プレゼンテーション	有（20分）
	無		無
◆学生向け説明会の予定日	平成30年6月21日(木) 13:00～16:00		
◆その他	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 会計事務所の特長として、特に守秘義務の遵守が厳しく求められておりますので、当社のお客さまをご紹介することはできません。</li> <li>2. 会議室の提供、プレゼン用のプロジェクター等は事前に申し込んでいただければ、都合のつく限りご使用いただけます。</li> </ol>		

# 第15回神奈川産学チャレンジプログラム

## 提示テーマ

第15回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	大塚製薬株式会社 横浜支店	
◆テーマ名	神奈川県抱える健康課題解決を目指す上で大塚製薬(株)横浜支店が生活者から最も信頼される会社となる為の取組についての提案をしてください。	
◆受入可能チーム数	5チーム	
◆テーマ設定の背景、ねらい	<p>大塚製薬は過去から「Otsuka people creating new products for better health worldwide」という企業理念の元、「革新的かつ創造的な製品で、世界の人々の健康に貢献する」活動を実施しています。</p> <p>大塚製薬(株)横浜支店は2016年9月、神奈川県が進める「未病を改善する」取組を軸として包括連携協定を締結いたしました。</p> <p>本テーマでは、上記の取組を基盤として「弊社の持つリソース（製品・情報）を活用することにより神奈川県民の健康課題を解決する」ことに加え、「弊社がもっとも信頼される会社」になるためにどのような取組ができるかをご提案いただきます。</p> <p>幅広い視野で取り組んでいただくため、「もっとも信頼される会社」の定義を各チームに設定していただき、そのゴールに沿った持続可能性のある具体的な問題解決提案を行っていただきます。</p>	
◆調査・研究のポイントと期待する内容	<p>論理性・具体性・斬新性に加え、企業特性に合致していること。</p> <p>（企業特性を調査していただき、「実証と創造性」の価値観を持つ大塚ならではの、大塚だからできる取組であること）</p> <p>さらには、ゴールを各チーム設定いただき、そのゴールに対して何を持って「もっとも信頼される会社」であるかをご提案いただきます。</p> <p>神奈川県内において、生命関連企業にふさわしい持続性のある仕組みの提案を望みます。</p>	
◆知的財産権等の取扱い	提出いただいたレポートは、弊社に帰属いたします。	
◆審査の進め方	<p>・審査方法 書類審査およびプレゼンテーションにて審査いたします。</p>	
・中間報告 有（途中経過を報告いただき、適宜アドバイス、または軌道修正予定）	・プレゼンテーション(1チームあたり)	有（15分） 質疑応答除く
◆学生向け説明会の予定日	6月下旬予定（確定日は、弊社より学生チームに直接ご連絡いたします。）	
◆その他		

## 第15回神奈川産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第15回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	株式会社 神奈川銀行		
◆テーマ名	「～貯蓄から資産形成へ～ 地域の皆さまの金融リテラシー向上と、資産形成に貢献できる神奈川銀行ならではの新しい取り組みを考える」		
◆受入可能チーム数	10チーム		
◆テーマ設定の背景、ねらい	<p>貯蓄から資産形成への流れが加速しているなか、より良い暮らしを送るために金融リテラシーは不可欠であり、子供から高齢者まで幅広い年代の方々に、教育機会を提供することは、地域金融機関にとって極めて有意義である。</p> <p>については、地域（神奈川県）の皆さまを対象に金融リテラシー向上のための調査・検討を行い、その結果から神奈川銀行が地域の皆さまの資産形成に貢献できる新しい取り組みを考えていただく。</p> <p>費用対効果、実現可能性なども加味した上で、銀行・地域・お客様へのそれぞれにメリットが生まれるような提案を求める。</p>		
◆調査・研究のポイントと期待する内容	<p>現状分析にはじまり、今後の経済情勢や社会のトレンドなどを考慮した、具体的な方策を、そのメリットだけではなく投資負担を加味した費用対効果、実現可能性なども踏まえ斬新な内容でのレポートおよびプレゼンを求める。</p>		
◆知的財産権等の取扱い	原則としてレポート提出後は弊社とします		
◆審査の進め方	<p>・審査方法</p> <p>一次選考：レポート 二次選考：プレゼンテーション</p>		
・中間報告	有	・ <input checked="" type="radio"/> 無	・プレゼンテーション
			<input checked="" type="radio"/> 有 (15分程度) ・ 無
◆学生向け説明会の予定日	未定（6月中～下旬予定）		
◆その他			

## 第 1 5 回神奈川産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第 1 5 回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	神奈川中央交通株式会社	
◆テーマ名	個人のインバウンドに対し当社バスをいかにしてご利用頂くかの方策提案 ～当社事業エリアにおける需要の創出から海外への情報発信まで～	
◆受入可能チーム数	10チーム	
◆テーマ設定の背景、ねらい	東京オリンピック・パラリンピックをきっかけとして多くのインバウンドが想定されていることから、当社事業エリア内におけるインバウンド受けするスポットなどを発掘し、海外に向け情報発信を行うことで、当社バスの利用機会を広く創出するとともに、インバウンドが当社バスを利用しやすい環境についても提案してください。	
◆調査・研究のポイントと期待する内容	単純にインバウンドに好まれるようなスポットを発掘するだけでなく、その地で何が得られ、どんな体験が出来るのか。また、それらの情報をどのように海外に向け発信し、当社バスの利用に繋げていくのかまで具体的に提案してください。さらに、インバウンドが当社バスを利用しやすい環境を整備していくため、現状を踏まえたうえで提案してください。	
◆知的財産権等の取扱い	当社に帰属するものとします。	
◆審査の進め方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・審査方法 応募全チームのレポートおよびプレゼンテーションを1次審査により総合的に審査した後、通過者は2次審査にて再度プレゼンテーションあり。</li> </ul>	
◆中間報告	有 ・ (無)	・プレゼンテーション (有) (20～30分) ・ 無
◆学生向け説明会の予定日	6月21日(木) 16:30～当社本社(平塚市)において開催予定です。	
◆その他	説明会の詳細については、当社テーマ参加チーム決定後にメールにてご案内します。	



## 第15回神奈川産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第15回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	川本工業株式会社	
◆テーマ名	設備工事業界における次世代事業モデルを考える	
◆受入可能チーム数	最大5チーム	
◆テーマ設定の背景、ねらい	<p>建物設備の始まりは快適な水・空気の提供であり、現在はAI・IoT・ICTを活用した更なる省エネと安楽性の高い設備のスマート化への要望が高まっています。</p> <p>一方、建物の設備は10年～15年で消耗し更新が必要になり、設備の工事会社にとって設備の更新提案はビジネスチャンスになります。</p> <p>学生にはネットを介した設備の制御や最新の省エネ技術を用いた提案を求めます。</p>	
◆調査・研究のポイントと期待する内容	<p>調査のポイントは</p> <p>「ビルの設備に活用できそうなAI・IoT・ICTの機器やシステムの調査」</p> <p>「今後注目される新しい省エネルギーシステムの調査」</p> <p>期待する内容は</p> <p>AI・IoT・ICTを活用したエネルギーサービスの新モデルと新たな営業手法</p>	
◆知的財産権等の取扱い	<p>学生と会社がともに必要に応じてお互いに使用できる。</p> <p>知的財産権を考慮することが必要になった場合は、両者により協議する</p>	
◆審査の進め方	<p>・審査方法</p> <p>レポート審査、プレゼンテーション審査（発表15分、質疑15分）</p> <p>関係者がレポートとプレゼンテーションの結果を評価し、入賞チームを決める</p>	
・中間報告	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	・プレゼンテーション <input checked="" type="radio"/> 有（15分） <input type="radio"/> 無
◆学生向け説明会の予定日	6月上旬を予定	
◆その他	中間報告会は7月：調査結果、8月：設備システムの案、9月：提案内容の確認。	

## 第15回神奈川県産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第15回神奈川県産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	株式会社崎陽軒	
◆テーマ名	シウマイ（シュウマイ、焼売）の普及拡販	
◆受入可能チーム数	10チーム	
◆テーマ設定の背景、ねらい	<p>崎陽軒のシウマイが誕生してから今年で90周年を迎えます。シウマイの誕生については、当時有名になっていた横浜南京街で、突き出しに出される「シュウマイ」に目をつけ、冷めてもおいしいシウマイが完成しました。シウマイは横浜の名物となり横浜市民に愛されつづけ、全国的にも有名になりました。</p> <p>総務省調査で横浜市のシュウマイの消費額は全国平均の3倍となったものの、全国的に見ると餃子の消費量に比べ、シュウマイの消費量は少ないという調査結果がでております。</p> <p>そこで全国にシュウマイを広めるにはどのようなアクションを起こせば良いか、皆様から様々なご提案をいただきたく、テーマを設定いたしました。</p>	
◆調査・研究のポイントと期待する内容	<p>更なるシウマイを普及させる為の仕掛けを作り、今までになかった全く新しい事業等、論文に終始せず、実現性の高さを重視したかたちで自由に提案していただきたいと思っております。</p>	
◆知的財産権等の取扱い	レポート提出後の所有権は当社に帰属します	
◆審査の進め方	<p>・審査方法</p> <p>一次選考（書類選考）→上位3チームが二次選考へ 二次選考（プレゼン）→入賞チームの選考（該当がない場合もございます）</p>	
・中間報告	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無	・プレゼンテーション <input checked="" type="radio"/> 有（25分） ・ 無
◆学生向け説明会の予定日	6月下旬	
◆その他		

## 第15回神奈川産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第15回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	株式会社京急アドエンタープライズ	
◆テーマ名	「日本を体験する沿線旅客誘致～これぞNIPPON体験事業～」	
◆受入可能チーム数	8チーム	
◆テーマ設定の背景、ねらい	<p>当社は羽田空港に路線を持つ京急グループの総合広告代理店として、イベントやキャンペーンなどの集客事業を通じ、これまで多くの旅客誘致を図ってまいりました。2020年東京五輪を控え、当社ではさらに多くの国内外旅客をお迎えすることを想定し、昨年、旅行業のライセンスを取得し、「伝え、集うきっかけを創る広告事業」+「回遊と快適な移動を提供する旅行事業」をワンストップで開発できる企業となりました。</p> <p>これから増加が予想される海外旅客を中心に、皆さんが考える「日本を楽しむおもてなし企画」で、京急沿線及び京急グループをフル活用した事業プランを創出してください。</p>	
◆調査・研究のポイントと期待する内容	<p>外国人旅客に好まれる、日本ならではの伝統や技術にふれる体験イベントの開発や、京急沿線の老舗商店や企業の体験・見学ツアーの開発</p>	
◆知的財産権等の取扱い	<p>原則、レポートの知的財産権等の全ての権利は、当社帰属とさせていただきます。ご提案いただきました書類、記録媒体の返還は致しません。</p>	
◆審査の進め方	<p>・審査方法 一次審査のみ</p>	
・中間報告	無	・プレゼンテーション 有 (20分※質疑応答含む)
◆学生向け説明会の予定日	未定	
◆その他		

## 第15回神奈川産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第15回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	京急建設株式会社		
◆テーマ名	ICTを活用した建設業界の労働環境改善策		
◆受入可能チーム数	3チーム		
◆テーマ設定の背景、ねらい	<p>少子高齢化による「労働年齢の偏り」や「労働人口減少」は、労働集約型産業である建設業の存続に関わる。そこで、急速に普及しているICT技術の活用は、施工の合理化で労働生産性改善が期待できる。その一例として、建設機械の自動運転技術やドローンによる測量技術などがある。我々は既存技術に加え、大学生の観点から独自の発想や知見で、鉄道工事が主軸の当社の事業環境に適したICT技術の提案を求める。</p>		
◆調査・研究のポイントと期待する内容	<p>①調査・研究のポイント 当社における問題点を調査・整理し、「既存技術の導入・改良」または「新技術開発」かの判断をする。レアな技術でなく、汎用性があり建設技術者が継続的に活用しやすい技術とする。</p> <p>②期待する内容 ・ICT技術導入で何が改善できるのか、働き方は変化するのか？ ・ICT技術で労働集約型産業から技術集約的作業へ脱皮ができるのか？ ・一過性でなく継続的な技術であるのか？など 実現性の高いプレゼンを求める。</p>		
◆知的財産権等の取扱い	弊社に帰属するものとします		
◆審査の進め方	<p>・審査方法 プレゼンテーションで審査します</p>		
・中間報告	有	・ <input type="checkbox"/> 無	・プレゼンテーション
			<input checked="" type="checkbox"/> 有 (15分) ・ 無
◆学生向け説明会の予定日	6月7日(木) 予定		
◆その他			

## 第15回神奈川産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第15回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	株式会社 京急システム		
◆テーマ名	京急線アプリを進化させよう！		
◆受入可能チーム数	チーム数上限	5チーム	1チームあたり人数上限 4人
◆テーマ設定の背景、ねらい	<p>当社が開発に携わった「京急線アプリ」を、2017年3月に配信開始しました。本アプリでは、時刻表や乗換案内といった通常のサービスのほか、「ゆったり電車で行こう」機能を導入しています。この機能は通常の乗換案内ではなく、“時間がかかっても比較的空いている電車に乗りたい”といったニーズに応える、日本初の試みとなっています。この「ゆったり電車で行こう」のように、他社にはない新しい機能・メニューの提案をお願いします。</p>		
◆調査・研究のポイントと期待する内容	<p>上記の趣旨のもとで、下記のポイントを考慮した新しい機能やメニューを提案してください。なお、他社にもない新しいアイデアであることは必須といたします。</p> <p>○「京急線アプリ」の研究・現状分析</p> <p>○同業他社が配信している同様のアプリの調査・事例紹介</p> <p>○新しい機能・メニューについて（下記の観点を参考に検討してください）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・沿線を活性化させるアイデアである</li> <li>・地域の特性を活かしたアイデアである</li> <li>・乗車の利便性を向上させるアイデアである</li> <li>・京急線に乗って出かけたいたいと思っただけのようなアイデアである など</li> </ul>		
◆知的財産権等の取扱い	当社に帰属する		
◆審査の進め方	<p>・審査方法</p> <p>レポートとプレゼンテーションの合計で審査いたします。</p>		
・中間報告	有	・ <input checked="" type="radio"/> 無	・プレゼンテーション
			<input checked="" type="radio"/> 有 (20分) ・ 無
◆学生向け説明会の予定日	6月13日（水）11：00～		
◆その他			

## 第15回神奈川産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第15回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	株式会社 京急自動車学校	
◆テーマ名	自動二輪車（オートバイ）免許取得者を増大させる施策の研究	
◆受入可能チーム数	5チーム	
◆テーマ設定の背景、ねらい	近年、自動二輪車（オートバイ）免許を取得する人が減少傾向にある。取得者を増加させるための施策を提案してもらいたい。	
◆調査・研究のポイントと期待する内容	自動二輪車免許の現況分析を実施し、10年先の取得者の予測をする。現状分析を踏まえ、自動二輪車免許取得者が減少している原因を明らかにする。減少原因から、免許取得者を増加させるための施策案を提案する。施策案は、自動車学校の範疇に留まらず、地域社会を巻き込む地域モビリティの観点から議論を進めてもらいたい。	
◆知的財産権等の取扱い		
◆審査の進め方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・審査方法</li> </ul> 各チームからのプレゼンテーションおよびレポートから提案内容を審査する。	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・中間報告</li> </ul> 有	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレゼンテーション</li> </ul> 有	
◆学生向け説明会の予定日	未定	
◆その他		

## 第15回神奈川産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第15回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	株式会社京急ステーションコマース					
◆テーマ名	駅の魅力を高めるための新しい「駅ナカ」の店舗・サービスとは ～“つい立ち寄りたくなる”お店・利用したくなるサービスとは～					
◆受入可能チーム数	5チーム					
◆テーマ設定の背景、ねらい	<p>特殊な商圈である「駅ナカ」において、一般の商業施設とは異なる店舗・サービスが求められている。</p> <p>現在、京急では駅ナカ仕様のセブン-イレブンのように、利便性を高める店舗が好評を得ているが、ターミナル駅を除く地域では、少子高齢化による乗降客の減少などにより、旧来の商圈は縮小していく傾向にある。</p> <p>そこで、新たなニーズを掘り起こし、駅そのものの魅力を高め、“つい立ち寄りたくなる”新しい店舗・サービスとは何か、利用者の視点から検討をする。</p>					
◆調査・研究のポイントと期待する内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・論理性，具体性，斬新性（産チャレ共通項目）</li> <li>・通勤通学，旅行等の様々な目的，年齢など，乗降客の多様性を理解したうえで，ニーズに十分応えられていない部分（課題）を浮かび上がらせているか？</li> <li>・ターゲットとすべき，駅（エリア）や客層を明確になっているか？</li> <li>・利用者目線で本当に必要とされる，商品・サービスを考えているか？</li> <li>・商品・サービス，切り口や提供方法などに，新しい要素・視点があるか？</li> <li>・実際の導入費用，収益性を含めた運用面の検討がなされ，実現性は高いか？</li> <li>・京急線の特徴，オリジナリティ，地域性などの要素があるとなお良い。</li> </ul>					
◆知的財産権等の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知的財産権等は当社に帰属</li> <li>・著作権は当社に帰属</li> <li>・提出いただいた書類等は返却いたしません</li> </ul>					
◆審査の進め方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・審査方法               <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr> <td>1次審査</td> <td>書類審査</td> </tr> <tr> <td>2次審査</td> <td>プレゼンテーション審査</td> </tr> </table> </li> </ul>		1次審査	書類審査	2次審査	プレゼンテーション審査
1次審査	書類審査					
2次審査	プレゼンテーション審査					
・中間報告	有 ・ <b>無</b>	・プレゼンテーション				
		<b>有</b> （15分） ・ 無				
◆学生向け説明会の予定日	2018年6月に実施予定					

## ◆その他

### (事例)

・「宅配受取ロッカー」：ますます高まる個人向け宅配の需要拡大と、人員不足が社会問題となっているなか、コインロッカー利用率の低い住宅エリアの駅に宅配便を受け取れる専用ロッカーを設置した。各々のステークホルダーに利益をもたらすCSV事業の典型的な事例である。

・「電車型自販機コーナー」：横浜駅上りホームの北口側は、早朝ラッシュ時間を除きほとんど人の集まらないエリアだが、そこに自販機を設置するにあたり、京急の電車を模したデザインの外装を施すことによって、鉄道ファンや子供たちを楽しませるなど話題性を付加し、開業日には行列になるなど、ドリンク売上も増加した。特に1台設置した「デジタルサイネージ自販機」では、電車を背景にした購入者の写真を、自身のSNSに送信できるなど、ただドリンクを購入するだけにとどまらない付加価値を生み出している。

・「付加価値のある店舗」：従来のカフェではなく、特定の商品に特化した店舗（六郷土手駅ワッフルカフェ「ひよりカフェ」）や、文具店伊東屋とのコラボカフェ（横浜駅下り「タリーズコーヒーwithイトーヤ」）など、新たな客層を創出し、売上増のみならず、駅ナカの魅力を高められる店舗の出店を進めている。

・「外貨交換サービス」：羽田空港国際線ターミナル駅構内に、海外旅行などで余った紙幣・硬貨を電子マネーやギフト券に交換できる外貨自動交換機「ポケットチェンジ」を設置した。鉄道会社では駅構内に設置された初の例であり、面倒な両替を簡単な端末操作で解消できるよう旅行客のニーズに応えた。

・「京急ガチャ」：近年の羽田空港国際線の増便などによる訪日外国人観光客の増加を受け、出国直前まで利用できるお土産購入スポットを拡充させ、日本の玄関口である空港の利便性を向上させた。

### (注意事項)

- ・提案を基に、類似の店舗の出店、サービスを実施することがございます。
- ・1チームで複数提案いただいてもかまいません。

## 第15回神奈川産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第15回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	株式会社京急ストア		
◆テーマ名	最先端テクノロジーを活用した店舗運営の提案		
◆受入可能チーム数	8チーム		
◆テーマ設定の背景, ねらい	<p>近年, ITの発展がますます高速化し企業は多くのIT製品やサービスを利用することが可能になってきました。その一方で, 少子高齢化や人口減少などに伴う労働力不足に悩む企業も劇的に増加してきています。こうした中, 最先端テクノロジーを利用したレジの無人化にとどまらず, 米国においてはレジなし無人スーパーが営業をスタートさせています。</p> <p>そこで, 「京急ストア能見台店」をモデルにし, AIやVRといった最先端テクノロジーを取り入れた新しい運営方法についてご提案ください。</p>		
◆調査・研究のポイントと期待する内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・京急ストア能見台店の運営方法を提案してください。</li> <li>・既存の運営方法でなく, 新たに独自の企画を考えてください。</li> <li>・現実的に実現できる技術を利用した提案としてください。</li> <li>・実現化を目指し, 費用や行程についても示してください。</li> </ul>		
◆知的財産権等の取扱い	<p>研究レポートの所有権は弊社に帰属することといたします。</p> <p>提出いただいた書類や記録媒体は返却いたしませんので, あらかじめご了承ください。</p>		
◆審査の進め方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・審査方法 応募全チームのレポート内容およびプレゼンテーションにて総合的に審査いたします。</li> </ul>		
・中間報告	有	(無)	・プレゼンテーション
			(有) (15分)    無
◆学生向け説明会の予定日	6月中旬		
◆その他			

## 第 1 5 回神奈川産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第 1 5 回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	株式会社 京急百貨店		
◆テーマ名	当社のコンセプトである「生活者本位制百貨店」の更なる発展に繋がる、AIを活用したお客様向けサービス・マーケティングの提案		
◆受入可能チーム数	5チーム		
◆テーマ設定の背景、ねらい	当社では生活者本位制百貨店として、地域密着、生活直結の品揃え、お客様第一の接客サービスなどを提供するとともに、生活者のライフスタイルや環境・技術の変化に対応した、ハートフルなサービスの実践・向上によって、より多くのお客様の信頼の獲得を模索しております。今回はAIを活用したサービスに関して、高い情報リテラシーを持ち、且つ柔軟な発想を持つ皆様による、効果的かつ百貨店らしさを踏まえた提案をお願いいたします。		
◆調査・研究のポイントと期待する内容	<p>①企画内容は目的に資するとともに、百貨店全体もしくは一部の売場を対象としたサービスとしてAIの特性や利便性を活かしたご提案をしてください。</p> <p>②顧客ターゲットは当社の商圈（横浜南部～三浦半島）の中から、自由に設定してください。</p> <p>③他社にないリソースとして京急プレミアムポイントデータや各種会員情報がありますが、そのほか他社製品・サービスの活用・協業など自由な発想を期待します。</p> <p>④書式については、神奈川経済同友会から各大学に配布されている「応募規程」に準じてください。</p>		
◆知的財産権等の取扱い	発生した場合は当社に帰属するものといたします。		
◆審査の進め方	<p>・審査方法 全チームにレポート提出およびプレゼンテーションを行っていただき、総合的に審査をいたします。</p>		
・中間報告	有	・ <input checked="" type="radio"/> 無	<p>・プレゼンテーション <input checked="" type="radio"/> 有（20分）</p>
◆学生向け説明会の予定日	6月前半予定		
◆その他			

# 第 1 5 回神奈川産学チャレンジプログラム

## 提示テーマ

第 1 5 回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	京浜急行電鉄株式会社
◆テーマ名	2020年東京オリンピック・パラリンピックに際し訪日する外国人を三浦半島へ誘客するための施策について
◆受入可能チーム数	10チーム
◆テーマ設定の背景、ねらい	訪日外国人旅客は年々、増加の一途をたどっているが、2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックの際にピークを迎えるものと考えられる。 現状では、当社グループが実施する訪日外国人旅客の三浦半島エリアへの誘客は十分とは言えず、再来年に迫るビッグイベントを前に、現状のインバウンド施策の課題を分析するとともに、海外のお客様に三浦半島エリアへ足を運んでもらえる施策を研究し、具体的なコンテンツやPR方法も含めて提案をお願いしたい。
◆調査・研究のポイントと期待する内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・京急グループが展開する交通、不動産、レジャー・サービス、流通、その他の5つの事業とグループ各社が連携を図ることができる施策としたい。</li> <li>・京急グループ施設以外の場所を盛り込んでも構いません。実現性を考慮しつつ、自由な発想で提案してください。</li> <li>・誘客に向けたコンテンツとして「食・海・写真・お土産」の要素を必ず入れてください。</li> <li>・当社グループを知っていただく意味で、最低1度は京急電鉄もしくは京急グループ各社の施設でフィールドワークを行ってください。</li> <li>・要旨は、最低でも①現状分析、②課題、③解決策（提案の「タイトル」、5W1Hを明示）を記載し、要旨のみでレポートの全容が分かるようにしてください。</li> </ul>
◆知的財産権等の取扱い	知的財産権は当社に帰属するものとします。著作権は当社に帰属するものとなりますが、公開を希望する際はご相談に応じます。
◆審査の進め方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1次審査（書類審査）…2次審査に進めるチームを最大6チーム選出します。</li> <li>・2次審査（プレゼンテーション）…1チーム15分程度の合同プレゼンを行います。</li> </ul>
・中間報告	・プレゼンテーション
有 ・ 無	有 (15分) ・ 無
◆学生向け説明会の予定日	
◆その他	審査方法や審査項目の詳細は説明会にてお伝えします。

## 第 1 5 回神奈川産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第 1 5 回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	京浜急行バス株式会社		
◆テーマ名	超高齢化社会に対応したバスサービスの提供		
◆受入可能チーム数	5 チーム		
◆テーマ設定の背景、ねらい	<p>生産労働人口の減少ほか様々な要因でバス利用者は減少することが見込まれます。そこで利用者確保のため、各世代に支持されるバスサービスを提供していくことを目指します。特に日本は、2007年に高齢化率が21%を超え、超高齢化社会に突入し、今後もその割合は増加することが想定されています。今後、バス利用者を確保し、また収益を確保していくには、高齢者の利用促進はもちろんのことながら、高齢者に係わるバスサービスを展開する必要があると考えています。</p>		
◆調査・研究のポイントと期待する内容	<p>高齢者の行動特性や高齢者を取り巻く環境などを調査・分析したうえで、「高齢者」と「バス」がキーワードになるサービス※の考案を期待します。</p> <p>※「高齢者」が「バス」を利用するサービスである必要はありません。</p>		
◆知的財産権等の取扱い	<p>レポートの所有権は弊社に帰属するものとします。</p> <p>また、提出物は返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。</p>		
◆審査の進め方	<p>・審査方法 プレゼンテーションによる審査を予定していますが、詳細につきましては説明会でお伝えします。</p>		
・中間報告	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無	・プレゼンテーション	<input checked="" type="radio"/> 有 (30分) ・ 無
◆学生向け説明会の予定日	<p>学生向け説明会は6月21日（木）もしくは22日（金）に開催予定です。</p>		
◆その他	<p>データ提供や現地調査等は内容により対応させていただきます。</p>		

## 第 1 5 回神奈川産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第 1 5 回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	山陽印刷株式会社	
◆テーマ名	中小印刷会社として提供出来る付加価値の高い商品やサービスの提案	
◆受入可能チーム数	8 チーム	
◆テーマ設定の背景、ねらい	<p>昨今、印刷業界は印刷通販会社の拡販により、受注量、受注単価とも低下傾向にある。</p> <p>他社との差別化を図るために、中小印刷会社として提供出来る付加価値の高い商品やサービスを若い人の目線で提案していただきたい。</p>	
◆調査・研究のポイントと期待する内容	<p>印刷会社は差別化を図りにくい業界にあるが、クライアントの興味をそそる商品やサービスとはどのようなものなのか、まずは若者のニーズ等を調べたうえでの提案を期待します。</p> <p>※当社はw e b 制作や動画事業も積極的に取り扱っています。</p>	
◆知的財産権等の取扱い	特になし。	
◆審査の進め方	<p>・審査方法 書面審査および必要に応じてプレゼンテーション</p>	
・中間報告	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無	・プレゼンテーション 有 ( 分 ) ・ 無
◆学生向け説明会の予定日	6 月中旬～下旬	
◆その他		

テーマ番号 T25

## 第15回神奈川産学チャレンジプログラム

### 提示テーマ

第15回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	湘南ステーションビル株式会社
◆テーマ名	「これからの駅ビルに求められる高齢者対策の取り組み」・ 「これからの駅ビルに求められるインバウンド対策の取り組み」
◆受入可能チーム数	3～4チーム（1チーム2～5名程度）
◆テーマ設定の背景、ねらい	・駅ビルである弊社を取りまく環境は、EC市場の拡大、少子高齢化、増加する外国人観光客への対応などめまぐるしく変化しています。 この現状を踏まえ地域密着SCとして、競合他社の中から多くのお客さまに選定され、ご利用いただくために取り組む、「高齢者対策」又は「インバウンド対策」について提案をお願いします。
◆調査・研究のポイントと期待する内容	・弊社をとりまく環境、現状を分析したうえで実現性のあるもの ・理論性、具体性、斬新性（産チャレ共通項目）のあるもの ※学生の皆さまの視点を活かし、これからの「駅ビル」に求められる役割、取り組みについて提案してください。
◆知的財産権等の取扱い	湘南ステーションビル株式会社に帰属します。
◆審査の進め方	・審査方法 レポート・プレゼンテーション
・中間報告	・プレゼンテーション 無 有 1チーム：20分以内、質疑応答：5分。
◆学生向け説明会の予定日	6月を予定。
◆その他	・調査費用は学生負担となります。

# 第15回神奈川産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第15回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	相鉄ホールディングス株式会社		
◆テーマ名	エリアマネジメント拠点の活用方法について		
◆受入可能チーム数	6チーム		
◆テーマ設定の背景、ねらい	<p>現在、相鉄グループでは魅力ある街づくりを推進しています。「この街に人が“集まる仕掛け”“住みたくなる仕掛け”」作りを課題とし、下記の3つの活動拠点を整備して、それぞれの目的に沿った施策に取り組んでいます。</p> <p>①「FUTURE PUBLIC」（横浜駅西口・相鉄ムービル内）…渋谷・川崎等の大都市間競争に勝ち残るために必要な施策</p> <p>②「（仮称）知産知翔<sup>ちさんちしょう</sup>センター」（コプレ二俣川内）…沿線の中核駅においてコワークを通じたビジネスインキュベーションを興していく施策</p> <p>③「みなまきラボ」（相鉄ライフ南万騎が原内）…定期的なイベント等による街の活性化</p> <p>各拠点とも、一民間企業が単独で運営するには莫大なコストが掛かることから、コストの低減とともに、持続可能な仕組みの構築を目指しています。そのためには、地域住民・地元NPO・行政等の協力を仰ぐことと、他の地域との差別化を図っていくことが必要だと考えています。</p> <p>皆様には、これらの活動拠点を活用した地域活性化に資するコンテンツと持続可能な仕組みをご提案いただきたいと思います。</p>		
◆調査・研究のポイントと期待する内容	各拠点で行うコンテンツの内容と、その運営方法（誰が実施していくのか）をご提案ください。なお、必ずしも3カ所すべての拠点を研究対象とする必要はありません。		
◆知的財産権等の取扱い	当社に帰属するものとします。		
◆審査の進め方	<p>・審査方法 ご提出いただいたレポートを基にチーム毎にプレゼンテーションを行っていただき、総合的に審査いたします。</p>		
・中間報告	有	・ <input checked="" type="radio"/> 無	<p>・プレゼンテーション <input checked="" type="radio"/>有（30分）</p>
・無			無
◆学生向け説明会の予定日	6月14日(木)午後 開催予定です。 会場：相鉄本社ビル〈横浜市西区北幸2-9-14（横浜駅から徒歩10分）〉		
◆その他			

## 第15回神奈川産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第15回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	東急建設株式会社		
◆テーマ名	東急建設と神奈川県内地域産業とのコラボレーション企画の提案		
◆受入可能チーム数	5チーム以内		
◆テーマ設定の背景、ねらい	<p>昨今、建設業界は東京オリンピックという国家的プロジェクトを代表として、豊富な建設需要に支えられ好況を呈している。だが2020年以降は、人口減を控えた日本の動向もあり、業界の今後に建設業各社は慎重である。</p> <p>各社はポストオリンピックに備え、企業として様々な取り組みを模索している。東急建設も様々な技術・ノウハウを保有している中で、いかに業界で生き残り、企業として存続していくかを経営課題として捉えており、ぜひ実現可能な柔軟な発想で、企画提案を行っていただきたい。なおハードだけ（ビルを建設する等）で終わる事なく、その後のソフトにいたるまでを見越した企画を求めます。</p> <p>コラボレーション例 建設業×農業 建設業×IT 建設業×飲食業 等</p>		
◆調査・研究のポイントと期待する内容	<p>説明会実施後、数回における当社の事業環境・業務内容の説明、関係部署との協議、工事現場や技術研究所の見学、社員との意見交換などの場を通じて、弊社に関わる情報提供を実施する。</p> <p>複数回のプレゼンを通じて、業界・技術・当社の特徴を捉えた上での斬新な発想による提案を期待したい。</p>		
◆知的財産権等の取扱い	レポートや知的財産権等は弊社に帰属するものとする。		
◆審査の進め方	<p>・審査方法</p> <p>レポートおよびプレゼンテーションを審査対象とする。</p>		
・中間報告	<input checked="" type="radio"/> ・ 無	・プレゼンテーション	<input checked="" type="radio"/> (10分) ・ 無
◆学生向け説明会の予定日	6月中旬を予定（各チームと調整後に決定）		
◆その他			

## 第15回神奈川産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第15回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	ナイス株式会社	
◆テーマ名	日本を代表する新たな木造建築の立案 ～東京オリンピックを活かして木の文化を世界へ発信しよう～	
◆受入可能チーム数	5チーム	
◆テーマ設定の背景、ねらい	ナイスグループは1950年の創業当時より木材の取扱いを事業の中心とし、成長発展してまいりました。 現在では、公共建築物を初めとした中・大規模の木造建築事業を率先して推進しております。 当社では東京オリンピックへ向けて建築が進んでいる“新国立競技場”への木材流通に携わっていることから、ナイスの木造建築の認知や、日本の木材文化衆知を国内外問わず更に推進していきたいと考えております。	
◆調査・研究のポイントと期待する内容	新国立競技場への木材利用をヒントとし、日本の木造建築を世界へアピールできる、「新たな木造建築物」もしくは、「既存の公共建築物の木質化」の提案をしていただきたいです。 建築における法規制等に縛られずに、自由な発想で木造建築をご提案いただけることに期待します。	
◆知的財産権等の取扱い		
◆審査の進め方	論文+プレゼンテーション	
・中間報告	有	・プレゼンテーション 有（～10分）
◆学生向け説明会の予定日	有（日付未定）	
◆その他		

## 第15回神奈川産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第15回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	日本生命保険相互会社
◆テーマ名	日本生命のブランディング向上
◆受入可能チーム数	5チーム
◆テーマ設定の背景、ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネットやSNS等企業のブランディング手法は年々多様化している。</li> <li>・各社ブランディングに様々な取組を実施する中、生命保険会社である日本生命の「認知度向上」そして、「新規顧客の拡大」をはかる。</li> </ul>
◆調査・研究のポイントと期待する内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本生命の既存の取組を研究する</li> <li>・他社の取組を検討する</li> </ul> <p>→これまでの取組がなく、かつ斬新なブランディング策を期待</p>
◆知的財産権等の取扱い	
◆審査の進め方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・審査方法</li> </ul>
・中間報告	<div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> <input checked="" type="radio"/> 有           <input type="radio"/> 無         </div>
・プレゼンテーション	<div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> <input checked="" type="radio"/> 有 ( 分 )           <input type="radio"/> 無         </div>
◆学生向け説明会の予定日	未定
◆その他	

## 第15回神奈川産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第15回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	株式会社マイナビ 神奈川支社		
◆テーマ名	業界・企業の理解が深まるインターンシッププログラムをご提案ください		
◆受入可能チーム数	5チーム		
◆テーマ設定の背景、ねらい	<p>新卒採用のスケジュールが短期間となっている現在、採用活動の課題は学生と企業間における相互理解の機会が少ないことです。そのような状況の中で双方の課題解決の一つとしてインターンシップの役割が注目されています。弊社の2019年卒学生へのアンケートでも、7割を超える学生がインターンシップへ参加しているとの結果でした。人材サービス業を展開する弊社は、学生の皆さんから新しいインターンシッププログラムのアイデアを募り、企業様への提案に役立てたいと考えています。</p>		
◆調査・研究のポイントと期待する内容	<p>現在実施されているインターンシップの問題点の考察と学生らしい斬新でユニークなインターンシッププログラムをご提案ください。</p>		
◆知的財産権等の取扱い	当社に帰属するものとします。		
◆審査の進め方	<p>・審査方法 書類審査、プレゼンテーション</p>		
・中間報告	有	・ <input checked="" type="radio"/> 無	・プレゼンテーション
			<input checked="" type="radio"/> 有 ( 30分) ・ 無
◆学生向け説明会の予定日	6月下旬を予定。		
◆その他			

## 第15回神奈川産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第15回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	株式会社山田債権回収管理総合事務所	
◆テーマ名	小田原市のまちづくり	
◆受入可能チーム数	5チーム前後（応募者数を考慮し増減する場合あり）	
◆テーマ設定の背景、ねらい	<p>小田原市は平成25年に小田原市中心市街地活性化基本計画の認定を内閣府から受け、平成27年には人口減少、少子高齢化問題に対応するため、小田原市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定し、まちの活性化を図っています。小田原市は箱根町に隣接し、神奈川県観光名所として知られていますが、そのような地理的条件も勘案しつつ、小田原市をより活気のあるまちにする、或いは再生させるためにはどのような施策、取組みが考えられるかについて論じていただきたくテーマを設定しました。</p> <p>私共はサービサー会社として企業再生に向けた提案や取組みに力を入れておりますが、企業再生に限らず「再生」への寄与をテーマとして日々活動しております。今回は「まちの再生」をテーマに小田原市をターゲットとして、活気あるまちづくり、再生に向けた提案をお願いします。</p>	
◆調査・研究のポイントと期待する内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要なデータや情報の収集により、地域の現状・課題を分析したうえで、実現可能性の高い施策を提案してください。</li> <li>・地方創生に向けた政府や自治体の取組み・施策も学んだうえで、それらに捉われない発想、再生に向けた独自の着眼及び論理展開を期待します。</li> </ul>	
◆知的財産権等の取扱い	当社に帰属	
◆審査の進め方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・審査方法 書類選考後、通過者にはプレゼンテーションを実施していただき、合計点（書類80点、プレゼンテーション20点）にて審査します。</li> </ul>	
・中間報告	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレゼンテーション <input checked="" type="radio"/> 有（15分） ・ 無</li> </ul>
◆学生向け説明会の予定日	6月頃を予定	
◆その他		

## 第 1 5 回神奈川産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第 1 5 回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	株式会社ヨコソー	
◆テーマ名	『YOKOSOHブランド』の認知度最大化を目的とした広報戦略、マーケティング戦略の立案	
◆受入可能チーム数	3	
◆テーマ設定の背景、ねらい	2020年東京オリンピック開催に伴い、建設業界全体への追い風が吹き、大手企業のみではなく、新興企業を含めた業界全体の競争が激化している中で、大規模修繕工事を主要事業とする『YOKOSOHブランド』の認知度をいかにして、県内、また商圏全体へ展開する為のアイデアを募集します！	
◆調査・研究のポイントと期待する内容	昨今のソーシャルメディアの急速な発展により、広報・マーケティングといっても、様々な手法、切り口があります。単に情報を拡散するのではなく、対象となる個人や法人に対して、効果的、且つ効率良く『YOKOSOHブランド』を認知していただくのか？学生らしい、斬新、革新的なアイデアを期待します！	
◆知的財産権等の取扱い	当社へ帰属します。	
◆審査の進め方	・審査方法 全チームに①レポート提出②プレゼンテーションを行っていただき、①②を総合的に審査いたします。	
・中間報告	(有) ・ 無	・プレゼンテーション
		(有) (20分) ・ 無
◆学生向け説明会の予定日		
◆その他		

## 第 1 5 回神奈川産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第 1 5 回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	株式会社ヨコソー		
◆テーマ名	高齢化・人口減少によるマンションの有効活用		
◆受入可能チーム数	3		
◆テーマ設定の背景、ねらい	<p>少子高齢化が進み生産人口が減少していく中で、かつては地方都市における課題であった空室率の上昇が、現在は首都圏でも課題となっている。今後、マンションはどうあるべきか。これらに対して、心地良い住環境を提供する為にはどのような改修工事必要なのか。内装のリノベーションはもとより、建物そのものの用途変更、サービスやソフト面での新たな仕組みの開発等、多様化するニーズに対する新たな価値提供が求められている。</p>		
◆調査・研究のポイントと期待する内容	<p>世代を問わず「こんな集合住宅に住んでみたい」と思ってもらえる提案や、少子高齢社会において、様々な世代が共生できるようなアイデアを期待しています。既存の価値観や、既成概念にとらわれず、これからの時代を担う皆さんの視点から、当社の新たなビジネスモデルとして研究提案してほしい。</p>		
◆知的財産権等の取扱い	当社へ帰属します。		
◆審査の進め方	<p>・審査方法 全チームに①レポート提出②プレゼンテーションを行っていただき、①②を総合的に審査いたします。</p>		
・中間報告	(有) ・ 無	・プレゼンテーション	(有) (20分) ・ 無
◆学生向け説明会の予定日			
◆その他			

## 第15回神奈川産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第15回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	株式会社 横浜岡田屋		
◆テーマ名	ネットの時代に、お客様がわざわざ足を運びたくなるような横浜モアーズに一から作り直す計画を提案してください。		
◆受入可能チーム数	最大5チームまでと致します。応募がこれを上回った場合は、テーマ希望表に記載して頂いた志望理由・アピールポイントを考慮して、5チームを選定します。		
◆テーマ設定の背景、ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今は店の規模が勝つ時代ではなく、ネットの普及で発信力とモノ、コト、サービスの魅力が勝負となっています。</li> <li>ネットの「検索」では得られない、リアルな店舗ならではの魅力とは何でしょうか。お客様が足を運んで来たくなるような、「仕掛け」や「アイデア」を散りばめた、新たな「発見」や「体験」を提供できる、これからの横浜モアーズの姿を提案願います。</li> </ul>		
◆調査・研究のポイントと期待する内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まず、お客様が来たくなるような商業施設のテーマ・コンセプトを選定してください。</li> <li>・アイデアは、横浜モアーズの躯体（建物の骨組み）以外は、外壁や床の吹き抜け等、全て改装可能と致します。既存のIT等の技術に加え、今後、具体化が見込まれる新たな技術の導入も構いません。</li> <li>・以下の内容を含めた具体的な提案をお願いします。 ターゲット、フロアー構成、ゾーニング、テナントミックス、テナント名、プロモーション 等</li> </ul>		
◆知的財産権等の取扱い	発生した場合は、当社に帰属します。レポートは学校外への公開不可とします。神奈川経済同友会HPにおいても公開しない予定です。		
◆審査の進め方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・審査方法 書類（レポート）及びプレゼンテーションを総合的に審査致します。 （参加する全チームにプレゼンテーションを実施して頂きます）</li> </ul>		
・中間報告	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無	・プレゼンテーション	<input checked="" type="radio"/> 有（20分） ・ 無
◆学生向け説明会の予定日	6月中旬～下旬に実施予定。（研究テーマ決定のご連絡の際、お知らせします。）		
◆その他	店舗内での調査・見学などは、予めご連絡頂ければ随時対応致します。		

## 第15回神奈川産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第15回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	株式会社 横浜銀行		
◆テーマ名	「地域金融機関としてふさわしい100周年記念事業の企画・立案」		
◆受入可能チーム数	・10チーム		
◆テーマ設定の背景、ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜銀行は2020年に創立100周年を迎えます。</li> </ul> 地域社会や働く従業員に対する地域金融機関としてふさわしい記念事業のアイデア・企画について提案してください。		
◆調査・研究のポイントと期待する内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創立100周年記念事業の企画・立案にあたり、学生（若年層）の視点から、「銀行」という枠組みにとらわれない自由な発想で記念事業を考え、提案してください。</li> </ul>		
◆知的財産権等の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当行に帰属します。</li> </ul>		
◆審査の進め方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レポートの提出およびプレゼンテーション</li> </ul>		
・中間報告 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	・プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 有 (時間未定) ・ 無		
◆学生向け説明会の予定日	6月下旬頃		
◆その他			

## 第15回神奈川県産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第15回神奈川県産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	横浜新都市センター株式会社	
◆テーマ名	横浜駅東口から「みなとみらい21」への玄関口として位置する「横浜新都市ビル（そごう）」を、より多くの人が集い、愛される施設とするための具体的な提案	
◆受入可能チーム数	5チーム	
◆テーマ設定の背景、ねらい	横浜新都市ビルは、そごう横浜店をキーテナントとする複合ビルで、商業以外にも公共的、文化的な機能も有しています。みなとみらい21の西側のエリアでは、現在、新たなオフィスビルやイベントホール、娯楽施設等の建設が進んでいます。同エリアと横浜駅東口を結ぶ結節点となる横浜新都市ビル周辺への期待はますます高まっており、さらに利便性の高い、魅力ある、人々から愛される施設づくりを目指したいと考えています。	
◆調査・研究のポイントと期待する内容	<p>今後見込まれるオフィスの就業者や観光・文化施設等の来場者の増加を鑑み、これらの来街者が訪れたい施設とするための提案をハード・ソフト両面からのアプローチで考えてください。</p> <p>特に、当社直営である9階の「市民フロア」、または2階のペDESTリアンデッキ「はまテラス」を活用した具体的な施策を考えてください。（イベントやプロモーションなども含め）</p>	
◆知的財産権等の取扱い	当社（横浜新都市センター株）	
◆審査の進め方・審査方法	各チームによるプレゼンテーション方式	
	・ 中間報告 有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無	・ プレゼンテーション <input checked="" type="radio"/> 有（30分） ・ 無
◆学生向け説明会の予定日		
◆その他		

## 第15回神奈川産学チャレンジプログラム 提示テーマ

第15回神奈川産学チャレンジプログラムにおけるテーマは以下のとおりとします。

企業・団体名	株式会社横浜ステーションビル
◆テーマ名	シアル桜木町における訪日観光客に向けた情報発信について
◆受入可能チーム数	5チームまで
◆テーマ設定の背景、ねらい	桜木町駅周辺およびみなとみらい21地区に、年々増加している外国人観光客がより多く来ていただくための情報発信についてご提案をお願いします。
◆調査・研究のポイントと期待する内容	桜木町駅周辺の魅力は何か、また、外国人観光客にどのように情報を発信していくのか。さらに、地域の皆様（「一般社団法人横浜みなとみなら21」など）と連携しながら、桜木町駅周辺の魅力発信の具体的な方法、その実態調査や告知方、販売促進施策等の提案を期待します。
◆知的財産権等の取扱い	当社（株式会社横浜ステーションビル）に帰属するものとします。
◆審査方法	書類審査とプレゼンテーションにて行います。
◆学生向け説明会の予定日	6月20日（水）16時～ 当社本社事務所（横浜市中区）で開催予定です。
◆その他	